

# クラウドファンディング 挑戦中

寄付募集期間

2022年

開始 4/11(月)

締切 6/15(水)

## 動物の犠牲を伴わない 手術実習を可能に!

獣医を志す学生たちに、  
高度な獣医療の学びを提供するためにご寄付を

### いただく寄付の使い道

- ・手術実習で活用できるシリコンの臓器模型の製作費用、学生30名分の運用費4年分
- ・大学手数料+READYFOR手数料
- ・返礼品等作成費

### 第一目標金額

500万円

獣医師を志す学生は、犬や猫、牛などの動物の病気を診断・治療する臨床獣医学の知識や技術を学びます。

臨床獣医学の学びの中で、特に課題となっているのが「手術技術の習得」です。動物の命を守るための臨床教育で生きた動物(生体)を利用することは、動物愛護の観点から望ましくありません。そのため、これまで習得できる手術の技術は座学と映像視聴、手術見学で学べる範囲のみとなっています。そのため、手術手技の修

得が不十分な状態で卒業し、臨床現場で初めて手術を経験する獣医師も少なくありません。岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科では、生体を用いない臨床教育による手術技術の習得を達成するために、切開と縫合が可能な臓器模型の開発に取り組んでいます。臓器模型を開発するための資金は、研究費により調達することができました。しかし、実際に学生が実習で臓器模型を使用するためには、学生一人一人が利用できるだけの臓器模型を

製作しなければなりません。現在、製作にあたって材料費等の製作費が不足している状況です。そこで今回、より早く、より多くの学生に新しい獣医学教育の提供を進めるため、クラウドファンディングに挑戦することを決めました。「獣医療の未来を担う学生たちに高度な学びを提供し、日本の獣医療の質を向上させるために!」皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本プロジェクトへのご寄付は、税制上の優遇措置が受けられます。(※日本の納税者のみ対象となり、海外の方は優遇を受けることはできません。)



# ご寄付方法

WEBサイトにアクセスいただき、  
クレジットカードまたは銀行振込でお支払いください。

動物の犠牲を伴わない手術実習を可能に！  
獣医を志す学生たちに、高度な獣医療の学びを提供するためにご寄付を  
<https://readyfor.jp/projects/gifuvet-skills>

岐阜大学 獣医 レディーフォー



## ご寄付コース一覧 ※リターンの内容は変更になる場合がございます。最新情報はプロジェクトページをご確認ください。

コース	金額	リターン
A	¥5,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書
B	¥10,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書 ■岐阜大学クラウドファンディング特設ページへご芳名掲載(希望者のみ)
C	¥50,000	
D	¥100,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書 ■岐阜大学クラウドファンディング特設ページへご芳名掲載(希望者のみ) ■獣医臨床スキルラボラトリーのロゴ入りオリジナルプレート
E	¥300,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書 ■岐阜大学クラウドファンディング特設ページへご芳名掲載(希望者のみ) ■獣医臨床スキルラボラトリーのロゴ入りオリジナルプレート ■実際に実習で使用する予定の口腔模型一式(希望者のみ)
F	¥500,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書 ■岐阜大学クラウドファンディング特設ページへご芳名掲載(希望者のみ) ■獣医臨床スキルラボラトリーのロゴ入りオリジナルプレート ■実際に実習で使用する予定の臓器模型(腹部)一式(希望者のみ)
G	¥1,000,000	■感謝のお礼状 ■活動報告レポート ■寄附金領収書 ■岐阜大学クラウドファンディング特設ページへご芳名掲載(希望者のみ) ■獣医臨床スキルラボラトリーのロゴ入りオリジナルプレート ■実際に実習で使用する予定の口腔模型一式&臓器模型(腹部)一式(希望者のみ)

お問い合わせ先

【担当者】 渡邊 一弘 / 宮脇 慎吾  
岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科

E-mail : [cfg-kwatanabe2201@gifu-u.ac.jp](mailto:cfg-kwatanabe2201@gifu-u.ac.jp)  
TEL : 058-293-2952